

福祉サービス第三者評価結果

事業所名	大分市 しらゆり Heights
------	------------------

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

福祉サービス評価センターおおいた

②第三者評価実施期日

平成27年2月18日、26日

③事業者情報

名 称：大分市 しらゆりハイツ	種 別：母子生活支援施設
代表者氏名：施設長 阿南 正美	定 員：40世帯
所在地：大分県大分市南春日町4番40号 TEL：097（545）9502	

④総評

◇評価の高い点

- 入所初期の母親と子どもの支援について全職員が寄り添い声かけをしながら安心して生活できるよう関わっている。
- 母親と子どものプライバシー保護について、職員会議などで職員に周知徹底が図られている。
- 防犯センサーの設置については平成15年から、また、防犯カメラについて25年設置を行い不審者等侵入時の安全確保の体制が整備されている。
- 虐待事例の利用者が多くをしめていることから関係機関や社会資源を体系的にリスト化し職員間で情報の共有化が図られている。
- 児童養護施設勤務経験豊かな主査（母子支援員）と少年支援員2名の職員がスーパーバイザーとして配置し援助技術の向上を図っている。

改善を求められる点

- DV 被害の早期回復支援について、外部の専門家を招いて研修を実施し、全職員の質的向上を図ってより適切な支援することを期待する。
- 行事など計画段階から、母親や子どもが参画できるような仕組みづくりに取り組む事を期待する。
- 自立支援計画書の様式の見直しを行い、支援の質的向上を図るため計画の見直しを少なくとも半年ごとに行い、また、緊急の見直しも必要に応じて実施することを期待する。
- 母親と子どもが自主的・積極的に考えて、施設における生活改善が図られるような環境づくりに取り組む事を期待する。
- 災害時体制と母と子どもの安全を脅かす事例については、再度体制の検討、評価、見直しを期待する。
- 複雑多様化する利用者と地域社会への参加、交流については、施設だけでは取組が困難なことが伺えたことから、地域で利用者を支える仕組みの構築を母子支援施設全体で組織的に検討、協議することから始めることを期待する。
- 社会的養護の質の向上のため組織として職員の教育・研修に関する基本姿勢を明示することが必要と思われる。
- 中・長期的なビジョンと計画の策定については、実施する社会的養護の支援や内容について課題、問題を市役所担当課との連携強化を期待する。標準的な実施方法や作業の効率化含め、支援ソフトの導入検討を希望する。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回初めて第三者評価を受診することになりました。

日常業務の傍ら、自己評価も母子支援員と少年指導員で別々に作業に取り組み、予定日までには何とか作業が終わりました。

一定の評価をいただく一方で厳しい評価もいただき、福祉サービスの質の向上、改善を目的とする第三者評価の趣旨や効果を自ら体感しました。

今回の評価結果を真摯に受け止め、指摘事項など改善すべきところは、職員間で話し合い、利用者へのより一層のサービスの向上をめざして業務に精励していきたいと考えております。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果（別紙）